

# 介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. **86**

令和6年2月号

## 河津桜も満開の季節到来！

もう、2月。  
時の経つのが早い。  
暖かい日と寒い日の寒暖差が、あまりにもあり過ぎるので、  
体調管理が非常に難しいのが、今年の冬。  
気候がこのようだと、  
おそらく生き物の生態系にも影響を及ぼすのは必須。  
しかし、私達は、その中で生き抜いていかななくてはなりません。  
どうしたら、生き抜いていけるのだろうか・・・と  
最近、ふと、考えることがあります。  
私は、変化に強くなる、こと、ではないか。  
人は変化に強いはず、ですが、  
どうしても、今まで・・・の経験・体験・習慣が染みついでいて、  
変化にシフトしていくのに、時間を要してしまう。  
そのシフトしていく時間にストレスなどを感じ、体調を壊してしまう  
のではないのでしょうか。  
では、変化に強い、本来の人の持っている能力を早く引き出すには、  
どうしたらいいのでしょうか。  
災害などの復興を見ていると、いいも悪いも人に話す、コミュニケーションを取る、ということが、  
大事だと私は、思います。日ごろから、会話をする機会を大切にしていきたいですね。



## 介護業界を盛り上げよう！！

### 東京都の介護職賃上げ、勤続5年まで月2万円 居宅のケアマネも支給対象 独自策の概要判明

対象は都内で働く全ての介護職員とケアマネジャー。居宅介護支援も含まれる。

相対的に給与水準の低い層にリソースを重点配分することが特徴の1つ。勤続年数が5年以内の介護職員に月額2万円を、6年目以降の介護職員や全てのケアマネに月額1万円を、「居住支援特別手当」という名目で支給する。障害福祉サービスの現場を支える介護職についても、同様の仕組みを作って給与を引き上げる。

東京都は介護職の処遇改善、人材確保につなげたい考え。家賃など生活コストの高さを考慮し、来年度から独自策を実施することに決めた。勤続5年以内の介護職員を優遇するのは、仕事の魅力を高めて入職者の増加・定着に結びつける狙いがある。

東京都は、いろいろな施策を考えてくれています。

上記は新しい制度ですが、他に、  
社宅利用に対する補助金制度や  
事業所の光熱費の補助金制度など  
があります。

### ぶらんちの今を紹介

2月8日、9日に弊社に中学生2名が  
職業体験に来てくれました。

若い世代の方に  
介護に興味を持ってもらいたい。  
介護を知ってもらいたい。  
介護に何かしら関わってもらいたい。

そんな気持ちがあったので、  
昨年、港区教育委員会さんへお話に伺っていま  
した。  
早速の体験学習の依頼があり、  
とても嬉しい、期待膨らんでいます。

また、体験に来てくれた中学生2名さんが、  
とても遅く、未来の介護にうっすらと光が  
見えました。

今後もこのような取り組みを継続させていき  
たいと考えております。  
中学生だけでなく、高校生、専門学校生、大  
学生の方々にも広げていく予定です。

どうぞ、ご協力お願いいたします。